

ふじみ野市立大井小学校 学校運営協議会(ASN会議) 会議録

会議の名称	第1回 学校運営協議会「ASN(Asahi School Network)会議」	
開催日時	令和7年4月22日（火）	(開会)16:00 (閉会)18:00
開催場所	大井小学校 会議室	
出席者氏名	堀内一男、二上雄治、辻正彦、渡邊裕介、小澤真樹、細谷由紀子、毛利美智子、船坂由美子、西山朋子、山川拓実、桑子恵美、鍋島直久、佐々木瑠奈、森泉周治郎、高橋佑一郎、木村淳子、新井田諒子	
欠席者氏名	桑原竜太、春日自治会	
協議等要旨	内容	意見の概要
	・ 学校運営協議会の基本方針の確認	校長よりCSの趣旨、法的根拠等の説明
	・ 令和7年度学校経営方針について	承認された
	・ 目指す児童像についての熟議 (えんたくんでグループワーク) ・ ギャラリーウォーク	・ 自分から気持ちよくあいさつができる子、自分も友達も大切にできる子、大井小学校が大好きになる子など。 今後はいただいた意見を職員、子供に伝えていく。
	・ 学校運営の諸問題について	①今後のPTA運営について
	①今後のPTA運営について ■PTA会長から説明 ○委員からの意見等	■昨年度から持続可能なPTA活動について本部を中心に取り組んでいる。年度末、全家庭に入退会の有無を確認したところ、3割程度しか入会の意思がなかった。各委員会も立候補者のみで施行してみる。地区委員については、今年度は担当者にやってもらうことになった。会費が集まらないことによるデメリット（フェスの中止等）も考えられる。 ○保護者への十分な説明がないまま、改革が進んでしまっているという印象を受けている保護者が多くいる。さらに説明の場や時間を設けるなどの機会が必要なのではないか。そうすることで、加入者が増えるのではないか。→必要に応じて説明の機会を設けていく。 ○地域の方々も大井小のPTAがなくなったのではないかと心配している。今まで学校に協力していた地域の方々も学校から離れていってしまうことを危惧している。やはりPTAという組織がしっかりと機能し、地域とともに子供たちを育てていくという形に戻ってほしい。 ○OPTAは任意団体だが、全児童を対象としているので、全家庭に入会をお願いすることがまず大事なのは。持続可能な活動にしていけることはもちろん大切。 ○学校長としても再度全家庭に加入をお願いしていきたい。
	②不登校児童やその家庭への支援	・ 学校の空き教室を教室に入るまでのステップルームとして活用していけるとよい。 ・ 地域コーディネーターを発起人（文京学院大学も協力）として、4月28日（月）14：00～17：00 赤土原会館で「つながり場」をオープンする。誰でも気軽にをコンセプトにし、地域の人とつながる場をつくっていく。（次回は5月26日を予定）
配布資料	①第1回学校運営協議会「ASN会議」次第 ②ふじみ野市立大井小学校 コミュニティスクール基本方針 ③令和7年度 学校経営方針 ④令和7年度 年間行事予定 ⑤令和7年度 学校運営協議会委員 ⑥令和7年度 学校運営協議会活動計画書 ⑦大井小学校 保護者メール ご利用手順書 ⑧学校運営協議委員報酬の支払いに係る書類の提出について ⑨「つながり場」チラシ	
次回	6月27日（金）13:30～15:00（授業参観を含む）	